



2025年12月24日

各位

会社名 株式会社ヤマダホールディングス  
代表者名 代表取締役会長兼CEO 山田 昇  
(コード番号 9831 東証プライム)  
問合せ先 統合経営企画室 経営企画部 部長  
松野 顕  
(TEL:0570-078-181)

## TechSuite 株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、今般、TechSuite 株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:畠山 夏輝、以下、「TechSuite」)が実施する第三者割当による新株式発行の引き受け及び業務提携(以下、本件)を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

なお、本件は東京証券取引所の適時開示基準に該当しないため、任意で開示するものです。

### 記

#### 1. 本件の目的

TechSuite は、2021年9月に設立したスタートアップで、「生成AIと人の力を融合し、ビジネスの未来を創造する」をMISSIONとする企業です。同社はDXコンサルティングや生成AI関連の事業を展開しており、生成AIを活用した記事作成サービス「バクヤスAI 記事代行」や採用支援サービス「AIスカウトくん」など、生成AIの可能性を実ビジネスに落とし込んだプロダクトの企画・開発・運営の他、大規模プロジェクトにおいては、クライアント企業内への常駐体制により、自社で培った生成AI・ビッグデータ活用の実践知を直接移転し、人材育成を通じた内製化まで支援する体制で培った技術力とノウハウを強みとしている企業です。

TechSuite は、これまで当社本社における常駐支援業務を通じて、当社の企業文化や仕組みを深く理解しており、様々なプロジェクトに参加し、協業を行ってまいりました。また、当社グループのデンキセグメントにおいてはTechSuite が運営する「バクヤスAI 記事代行」サービスを導入・活用する等、業務の効率化とデータ活用による販促の効率化、生産性の向上につなげてまいりました。

当社は、「くらしまるごと」戦略のもと「LIFE SELECT」と「住」を起点としたグループシナジーの最大化に取り組んでおります。当社グループは、世の中のデジタルシフト化に対応すべく、デジタル会員向け各種コンテンツの充実及びDX活用による営業戦略の最適化等を推進しており、TechSuite の持つビッグデータとAI活用に関する知見・ノウハウや生成AIを用いたプロダクトの活用等、当社グループのさらなる生産性向上・業務効率化が可能となり、中長期的な企業価値向上につながるものと考えております。

当社は、「創造と挑戦」「感謝と信頼」の経営理念のもと、社会に貢献すべく新たな可能性を追求しており、生成 AI を活用したサービスにおいて高い技術力と推進力を持ち事業運営する TechSuite との協業を通じて、当社グループの AI・DX の深化による「ヤマダ経済圏」の拡大を進め、お客様への高い利便性や新しい体験価値を備えたソリューションの提供を具体化させるべく資本業務提携を行うことといたしました。

## 2. 資本業務提携の内容

### (1) 業務提携の内容

取り組みの詳細については、今後、両社で協議してまいります。当社と TechSuite との間で合意している業務提携の内容は、以下のとおりです。

- ①ビッグデータを活用した「くらしまるごと」モデルの実現（「ヤマダ経済圏」の拡大）
- ②生成 AI 活用推進
- ③人材育成及びノウハウシェア

### (2) 資本提携の内容

当社は、TechSuite に対して、同社が実施する総額 5 億円の第三者割当増資を引き受け、2025 年 12 月 30 日付で払い込みを予定しております。

## 3. TechSuite 株式会社の概要

(1)	名 称	TechSuite 株式会社
(2)	所 在 地	東京都千代田区神田錦町 2 丁目 5-1 神田坂田ビル 6 F
(3)	代 表 者 氏 名	代表取締役 畠山 夏輝
(4)	事 業 内 容	「バクヤス AI 記事代行」及び「AI スカウトくん」の開発及びサービス提供、生成 AI・DX コンサルティングサービスの提供等
(5)	資 本 金	300 万円
(6)	設 立 年 月 日	2021 年 9 月（2022 年 5 月より事業開始）

## 4. 今後の見通し

本件が当社の当期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、本件を通じた TechSuite との協業は、当社グループの中長期的な企業価値向上に資するものと考えております。

以上